

令和4年5月23日

総合政策局国際政策課

ITF(国際交通フォーラム)交通大臣会合 2022 の開催概要

～「ロシアによるウクライナへの軍事的侵略に対応した行動の呼びかけ」を発出～

5月18日(水)～5月20日(金)、ITF 交通大臣会合 2022 が「包摂的な社会のための交通」をテーマとしてドイツ・ライプチヒで開催されました。我が国を含む有志の交通担当大臣は、ロシアによる大規模な侵略を受けたウクライナへの連帯等で一一致し、共同声明を発出しました。

令和4年5月18日(水)～5月20日(金)の間、ドイツ・ライプチヒ市において、「包摂的な社会のための交通」をテーマに、ITF 交通大臣会合 2022 が開催され、日本からは、横田海外プロジェクト審議官が首席代表として出席しました。概要は以下のとおりです。

記

1. 日程 : 令和4年5月18日(水)～5月20日(金)
2. 場所 : ドイツ・ライプチヒ市
3. テーマ : 「包摂的な社会のための交通」
4. 参加者 : 国土交通省 横田海外プロジェクト審議官 他
5. 主なプログラム :

5月18日	全体会合開会式、パネルセッション
5月19日	大臣理事会、大臣ラウンドテーブル パネルセッション
5月20日	パネルセッション
6. 結果概要 : 別紙のとおり

※国際交通フォーラム(International Transport Forum : ITF)は、加盟64ヶ国の交通担当大臣、交通関連企業の代表、学識経験者等が集まり、世界全体にとって戦略的に重要なテーマを取り上げ、交通政策に関する方向性を打ち出すOECD傘下の国際機関です。毎年5月、ドイツのライプチヒにて全加盟国による大臣級会合が開催されています。

【お問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 国際政策課 : 丹羽、尾崎、西岡

TEL : 03-5253-8111 (内線 25755) / 直通 : 03-5253-8312 / FAX : 03-5253-1561

会議の概要

1. 大臣ラウンドテーブル：グローバル交通とウクライナ戦争

各国大臣級が参加し、ウクライナ戦争の地域・グローバル交通ネットワークへの影響、及び交通分野の復興に向けて ITF が果たす役割について議論が行われました。

横田海外プロジェクト審議官は、我が国はウクライナ国民と共にあり、ロシアによる残虐行為を非難すること、ウクライナの交通インフラ設備が破壊されたことによる人々の暮らしへの甚大な被害や国際物流にもたらされる影響を深く懸念していること、国土交通省としてウクライナの交通インフラの復興支援に係る ITF の議論に貢献していくこと等について発言しました。

2. 大臣理事会

主な議題と結果は以下の通りです。

- ① 新規加盟国の承認
新たにカンボジアが ITF に加盟することが承認されました。
- ② 議長国の承認
2024年にリトアニア、2025年にチリが議長国に就任することが承認されました。
- ③ 事務局長任期更新の承認
キム・ヨンテ ITF 事務局長の5年間の任期について、更新することが承認されました。

横田海外プロジェクト審議官は、コロナ禍からのより良い回復や生活の質の向上は、包摂と多様性がもたらす持続可能な社会の発展に基づくことが必要不可欠であることを述べるとともに、誰もがより快適で容易に移動できる交通の実現・環境面での持続可能性の確保・共生社会の実現という観点から、我が国の交通政策を紹介しました。

3. パネルセッション

日本からは、ANA ホールディングス株式会社及び WHILL 株式会社が以下のセッションに登壇し、各国政府や国際機関の代表、及び民間企業等の登壇者と議論を行いました。

- ① 更なる包摂に向けたより良い連携（ANA ホールディングス株式会社 平子裕志副会長）
包摂的な社会の実現のために、モビリティが分野を超えた協力やコミュニティの強化をいかに促進し、貢献できるかを、具体的な事例を挙げて、議論しました。
- ② 包摂的なイノベーションの推進：移動手段の役割とは（WHILL 株式会社 杉江理 CEO）
高齢者や障害のある方を含むすべての人が利用できるような、革新的なモビリティとサービスのあり方について議論しました。

【共同声明：ロシアによるウクライナへの軍事的侵略に対応した行動の呼びかけ】

（原文・仮訳は添付資料参照）

有志の交通担当大臣が、ロシアによる大規模な侵略を受けたウクライナへの連帯を示し、ロシアの侵略行為を最も強い言葉で非難するとともに、より良い交通政策を通じて国民の生活を向上させるという交通大臣の目的を再認識し、ITF に対してウクライナの交通インフラの復興に参加する人びとを支援するよう求めるもの。



【大臣ラウンドテーブル：グローバル交通とウクライナ戦争】に参加した各国大臣等



大臣理事会の様子



大臣理事会に参加する横田海外プロジェクト審議員